

【浄化槽 改善事例】 油脂類等の影響について

油脂類の流入が多い場合、流入する汚濁量が多くなり十分な浄化が行われなことから、汚泥量の増加に加え、放流水質の悪化や悪臭等が発生する場合があります。

特に油汚れがひどい場合は、汚れを洗浄するため洗剤等の使用も多くなることから、放流水質は悪化します。

油脂類の付着が多い場合はペーパーで拭いたり、残飯等をそのまま浄化槽へ流さない、また保守点検状況を定期的に確認するなど、使用状況には注意が必要です。

正常時



油脂類が多い場合



流入管きよへ油脂類付着



油脂類の流入が多い場合、流入管きよにも付着・堆積し、水流を阻害することがあります。

油脂類が著しく堆積している場合は、保守点検業者へ相談のうえ、管きよを清掃するなど取り除く必要となります。